

## 文化交流事業 バレエ

### 1. ソヴィエト国立アカデミー・ノボシビルスクバレエ団 (1966年09月11日／27回公演)

プロ1 「白鳥の湖」 (振付：マリウス・プチパ)

プロ2 「海賊」 (振付：グーゼフ)

プロ3 「石の花」 (振付：グリゴロービッチ)

プロ4 「バレエコンサート」 (振付：マリウス・プチパ)

日本公演総監督：スサンナ・ズビャーギナ

指揮者：ボリス・グルージン、ウラジミール・コワレンコ

ソリスト：リージャ・クルペーニナ、タチヤーナ・ジミナー、フローラ・カイダーニ、ナターリヤ・アレクサンドロワ、タチヤーワ・ワシーリエフ、ニキータ・ドルグーシン、ユーリー・ヤシューギン、セルゲイ・サフコーフ、ユーリー・グレフツォフ、ゲンナージー・ルイフローフ、他

### 2. ベルギー国立20世紀バレエ団 (1967年05月20日／17回公演)

Aプロ 「ディベルティメント」

「一人の男のためのシンフォニー」

「春の祭典」

Bプロ 「プロメテウス」

「弦楽四重奏のための五つの小品」

「白鳥」

「ボレロ」

Cプロ 「ロメオとジュリエット」

振付：モーリス・ベジャール

ソリスト：ジェルミナル・カサド、ドスカ・シフニオス、ローラ・プロエンカ、ジョルジュ・ドン、マリー・キレール・カリエ、ドロレス・ラガ、ジャレー・ケレンヂ、タニヤ・バリ、パオロ・ポルトルツィ、リーズ・ピネー、ジョルグ・ラネール、ヒトミ・アサカワ、他

### 3. アメリカン・バレエ・シアター (1968年09月14日／24回公演)

Aプロ 「白鳥の湖」 (振付：デビッド・ブレア)

Bプロ 「テーマとヴァリエーション」 (振付：ジョージ・バランシン)

「火の柱」 (振付：アントニー・チャーダー)

「ファンシーフリー」 (振付：ジェローム・ロビンス)

「エチュード」 (振付：ハロルド・ランダー)

ディレクター：ルシア・チェイズ、オリバー・スミス

指揮者：ジェイム・レオン、アンドリュー・アポストル

ソリスト：トニー・ランダー、ロイス・フェルナンデス、ブルース・マークス、サリー・ウィルソン、エリナー・ダンツウオーノ、ゲイル・ヤング、シンシア・グレゴ

リー、テッド・キビット、他

4. アフリカ・バレエ団／ギニア共和国国立ジョリバ・バレエ団

(1971年07月25日／37回公演)

第1部 「モダ」

第2部 「犠牲 (いけにえ)」

ジェネラル・ディレクター：ベレッテ・ダウダ

総監督：ザンボ・ジュレス

5. パリ・オペラ座バレエ団 (1972年03月19日／21回公演)

Aプロ 「パ・ド・ドゥ」 (振付：ローラン・プチ)

「ノートルダムのせむし男」 (振付：ローラン・プチ)

Bプロ 「ジゼル」 (改訂振付：アリシア・アロンソ)

Cプロ 「水晶宮」 (振付：ジョージ・バランシン)

「火の鳥」 (振付：モーリス・ベジャール)

「春の祭典」 (振付：モーリス・ベジャール)

総支配人：ダニエル・ルスール

舞踊総監督：ライモン・フランケッティ

指揮者：リシャール・ヴラロー、ミッシェル・ケヴァル

打楽器：シルヴィオ・ガルダ

ソリスト：クレール・モットゥ、ジャクリーヌ・ライエ、クリスティアーヌ・ヴラシ、ナ  
ノン・ティボン、ノエラ・ポントワ、ヴィルフリドゥ・ピオレ、アッティリオ・  
ラビス、シリル・アタナソフ、ジャン・ピエール・ボンヌフー、ジョルジュ・  
ピレッタ、ジャン・ピエール・フランケッティ、ミカエル・ドゥナール、ニコ  
ル・シューレ、エミリア・ゴバン、フランス・メロバック、ラウル・バリ、リ  
ュシアン・デュトワ、ジャン・ギゼリ、他

6. シュトゥットガルト・バレエ (1973年09月29日／19回公演)

Aプロ 「エフゲニー・オネーギン」

Bプロ 「じゃじゃ馬馴らし」

Cプロ 「霧」

「作品1」

「パ・ド・ドゥ」

「カルタ遊び」

劇場総支配人：ハンス・ペーター・ドール

バレエ団支配人：アン・ウーリアムス、ディーター・グラーフ

総監督・振付：ジョン・クランコ

バレエ・マスター：アラン・ビール、アレックス・ウルズリアク

指揮者：アンソニー・ボールズ、フリードリッヒ・レーン

ソリスト：マリシア・ハイデ、ビルギット・カイル、ユーディット・ライン、モニカ・ク

ナップ、ジョイス・クーコ、エゴン・マドセン、リチャード・クラガン、ハインツ・クラウス、ベルント・ベルグ、ジャン・ストリップリング、ウラディミール・クロス、イリ・キリアン、他

7. ロイヤル・バレエ団 (1975年04月28日/26回公演)

Aプロ 「眠れる森の美女」 (振付: マリウス・プチパ)

Bプロ 「リーズの結婚」 (振付: フレデリック・アシュトン)

Cプロ 「ザ・ドリーム」 (振付: フレデリック・アシュトン)

「バヤデルカ」 (振付: マリウス・プチパ)

「コンチェルト」 (振付: ケネス・マクミラン)

総監督: ケネス・マクミラン

音楽監督: アシュレイ・ローレンス

バレエ・マスター: デスモンド・ドイル

指揮者: アンソニー・トワイナー、エマニュエル・ヤング

ソリスト: メール・パーク、アンソニー・ドーウェル、ディヴィッド・ウォール、モニカ・メイスン、ジェニファー・ペニー、マイケル・コールマン、アン・ジェナー、レスリー・コリアー、ヴァージー・ダーマン、ローラ・コナー、ロナルド・エンブレン、デレク・レンチャー、ウェイン・スリープ、ディヴィッド・ドウリュウ、アレクサンダー・グラント (兼ディレクター)、他

8. ベルギー国立20世紀バレエ団 (1978年04月25日/22回公演)

ゲーテ・プロ 「我々のファウスト」

マーラー・プロ 「愛が私に語りかけるもの」

ストラヴィンスキー・プロ 「火の鳥」

「ペトルーシュカ」

「春の祭典」

劇場総支配人: モーリス・ユイスマン

芸術監督: モーリス・ベジャール

バレエ団専属振付: モーリス・ベジャール、ミカ・ヴァン・ホーケ

ソリスト: アンジェル・アルブレヒト、カタリン・サルノワ、ショナック・ミルク、ジョルジュ・ドン、ダニエル・ロンメル、イワン・マルコ、ヤン・ニュイツ、リタ・ポエルヴォルド、リュシアナ・サビニヤーノ、カトリーヌ・ヴェルヌイユ、ベルトラン・ピー、パトリス・トゥーロン、ジェラルド・ヴィルク、アンジェイ・ジムスキ、他

9. カナダ・グラン・バレエ (1984年06月14日/19回公演)

プロ1 「コンチェルト・パロッコ」 (振付: ジョージ・バランシン)

「ダブル・カルテット」 (振付: ブライアン・マクドナルド)

「リラの園」 (振付: アントニー・チューダー)

- 「オテロ」 (振付：ジョン・バトラー)  
「タム・ティ・ドラム」 (振付：ブライアン・マクドナルド)  
プロ2 「楽園にて」 (振付：ジェームス・クデルカ)  
「ロミオとジュリエット」 (振付：ブライアン・マクドナルド)  
「海の見える風景」 (振付：ジュディス・マキューズ)  
「フレッド・アステア」 (振付：ブライドン・ページ)  
プロ3 「セレナーデ」 (振付：ジョージ・バランシン)  
「ソーリング (飛翔)」 (振付：ルース・セント・デニスの協力でドリス・ハンフリー)  
「ステージ」 (振付：ブライアン・マクドナルド)  
「卒業舞踏会」 (振付：デーヴィット・リシーン)  
プロ4 「セレナーデ」「ロミオとジュリエット」「楽園にて」「卒業舞踏会」  
プロ5 「セレナーデ」「ロミオとジュリエット」「楽園にて」「タム・ティ・ドラム」  
芸術監督：コリン・マッキンタイヤ、リンダ・スターンズ、ダニエル・ジャクソン  
音楽監督：ブラディミール・ジェリネック  
専属振付：ブライアン・マクドナルド、フェルナン・ノー  
ソリスト：アネット・アヴ・ポール、ジェリリン・デйна、アンドレア・デービッドソン、  
レイ・ディゾン、エドワード・ヒリヤー、ジェームス・クデルカ、デービッド・  
ラ・ハイ、ジェームス・ベイツ、モーリス・ルメイ、ジョン・スタンゼル、他

10. ハンブルク・バレエ (1986年01月22日/19回公演)

- プロ1 「真夏の夜の夢」  
プロ2 「マーラー/交響曲第4番」  
「モーツァルト 338」  
「バッハ 組曲第3番」  
プロ3 「マタイ受難曲」  
プロ4 「マーラー/交響曲第3番」  
バレエ監督・振付：ジョン・ノイマイヤー  
指揮者：ギュンター・イエナ、ペーター・エルンスト・ラッセン、ヘリベルト・バイセル  
ソリスト：リン・チャールズ、ベアトリス・コルドウア、シャンタル・ルフェーブル、  
コリン・スコット、ガマル・グーダ、フランソワ・クラウス、イヴァン・リスカ、  
マックス・ミディネット、ベティーナ・ベックマン、ジジ・ハイアット、  
ロビーン・ホワイト、ディンコ・ボグダニッチ、ジェフリー・カーク、他

11. ハンブルク・バレエ (1989年03月16日/17回公演)

- プロ1 「アーサー王伝説」  
プロ2 「お気に召すまま」  
プロ3 「くるみ割り人形」

バレエ監督・振付：ジョン・ノイマイヤー

指揮者：ペーター・エルンスト・ラッセン

客演指揮者：ギュンター・イエナ、エリ・クラス

ソリスト：コリーン・スコット、シャンタル・ルフェーブル、ジジ・ハイアット、ベティ  
ーナ・ベックマン、アンナ・グラプカ、イヴァン・リスカ、フランソワ・クラ  
ウス、ガマル・グーダ、ジェフリー・カーク、ジャン・ラバン、他

12. ネザーランド・ダンス・シアター（1990年06月12日／15回公演）

Aプロ 「スタンピング・グラウンド」（振付：イリ・キリアン）

「アリーナル」（振付：ナチョ・デュアット）

「沈黙の叫び」（振付：イリ・キリアン）

「6つの踊り」（振付：イリ・キリアン）

Bプロ 「シェーカー・ループス」（振付：ハンス・ファン・マーネン）

「墮ちた天使」（振付：イリ・キリアン）

「兵士のミサ」（振付：イリ・キリアン）

Cプロ 「こどもと魔法」（振付：イリ・キリアン）

「シンフォニエッタ」（振付：イリ・キリアン）

マネージング・ディレクター：カレル・バーニー

芸術監督：イリ・キリアン

13. キューバ国立バレエ（1991年01月22日／15回公演）

Aプロ 「ドン・キホーテ」（振付：マリウス・プチパのオリジナル、アレクサンダー・  
ゴルスキーの改訂バージョンにマルタ・ガルシア、マリア・エレナ・ジョレン  
テ、カレミア・モレーノが振付）

Bプロ 「ジゼル」（第2幕）（改訂振付：アリシア・アロンソ）

「マヒーシモ」（振付：ジュール・マスネ）

「ヘネリス組曲」（振付：アルベルト・メンデス）

「ラ・ディーバ（マリア・カラスの生涯）」（振付：アルベルト・メンデス）

総監督：アリシア・アロンソ（兼プリマ・バレリーナ）

指揮者：マルレーネ・ウルバイ

演出・振付：アルベット・メンデス

ソリスト：アンパロ・ブリート、マルタ・ガルシーア、オフェリア・ゴンサレス、マリア・  
エレナ・ジョレンテ、マリア・ロサリオ・スアレス・エウサ、ロランド・カ  
ンディア、ラサロ・カレニョ、オルランド・サルガード、ホセ・サモラーノ、  
他

14. バレエ・フィリピンズ（1993年05月24日／13回公演）

「バッハ・コンチェルト」（振付：ウィリアム・カーター）

「イゴロット」(振付:アグネス・ロクシン)

「砂漠の道」(振付:デニサ・レイエス)

「ロール・オーヴァー・ベートーヴェン」(振付:アグネス・ロクシン)

「エンカンターダ」(振付:アグネス・ロクシン)

フィリピン文化センター理事長:マリア・テレサ・E・ロハス

理事長:マアン・ホンティベロス

芸術監督:デニサ・レイエス

ソリスト:セシリア・シカンコ(兼副芸術部長)、他

15. ネザールランド・ダンス・シアター(1993年06月17日/16回公演)

プロ1 「輝夜姫(かぐやひめ)」

プロ2 キリアン傑作集

「忘れられた土地」

「ノーモア・プレイ」

「小さな死」

「詩篇交響曲」

「サラバンド」

※「忘れられた土地」と「サラバンド」のいずれかを上演

芸術監督:イリ・キリアン

振付家:ハンス・ファン・マーネン

音楽監督・指揮者:クリストフ・エッシャー

16. ラテルナ・マジカ(1993年10月16日/14回公演)

プロ1 「オデッセウス」

プロ2 「魔笛」

芸術監督:ヨゼフ・スヴォボダ

演出:ミレーナ・ホンジーコヴァ

総監督:ペトル・トショフスキー

17. ハンブルク・バレエ(1994年03月03日/18回公演)

プロ1 「幻想~『白鳥の湖』のように」

プロ2 「オテロ」

プロ3 「春の祭典」

「マーラー/交響曲第5番」

バレエ監督・振付:ジョン・ノイマイヤー

振付:ズザンネ・メンク、ジジ・グールド

指揮者:ペーター・エルンスト・ラッセン、ヴェロ・ペーン

ソリスト:シュテファニー・アルント、ベティーナ・ベックマン、アンナ・グラプカ、ジジ・ハイアット、シャンタル・ルフェーブル、ガマル・グーダ、ジャン・ラバ

ン、イヴァン・リスカ、ヤヌス・マゾン、アンデルス・ノルドストレム、他  
客演ソリスト：ウラジミール・デレヴィアンコ、ベニート・マルチェリーノ、他

18. ロイヤル・ウィニペグ・バレエ（1995年01月18日／16回公演）

プロ1 「ジゼル」（振付：ピーター・ライト）

プロ2 バレエ傑作選

「スクウェア・ダンス」（振付：ジョージ・バランシン）

「ダーク・エレジー」（振付：アントニー・チューダー）

「デュース・クーペⅣ」（振付：トワイラ・サーブ）

「パ・ド・ドウ」（振付：ジュール・ベロー、ジャン・コラーリ）

芸術監督：ウィリアム・ホワイトナー

音楽監督・指揮者：アール・スタフォード

ソリスト：イヴリン・ハート、ローラ・グラハム、ジョン・カミンスキー、ジョーダン・モリス、エリザベス・オールド、アレクセイ・ラトマンスキー、スザンヌ・ルビオ、ツァン・ウェイ・キアン、キャロライン・グルーバー、カオリ・ナカムラ、オリバー・ウエーバー、他

19. ハンブルク・バレエ（1997年01月25日／14回公演）

プロ1 「椿姫」

プロ2 「オデュッセイア」

プロ3 ノイマイヤーの世界・傑作選

「スプリング・アンド・フォール」

「ナウ・アンド・ゼン」

「バーンスタイン・セレナーデ」

バレエ監督・振付：ジョン・ノイマイヤー

ソリスト：ジジ・ハイアット、ヘザー・ユルゲンセン、アンナ・ポリカルポヴァ、イヴァン・リスカ、ヤヌス・マゾン、ロイド・リギンス、他

20. バレエ・フィリピンズ（1998年09月19日／06回公演）

第1部 「パシグ河を泳いで」（振付：アルデン・ルグナシン）

「月夜の少女へ」（振付：レダ・バンテフル）

「モリオネス」（振付：アグネス・ロクシン）

「サロメ」（振付：アグネス・ロクシン）

「ジュ・テュ・エル（私、あなた、彼女）」（振付：レダ・バンテフル）

第2部 「ババリヤン（高位の巫女）」（振付：アグネス・ロクシン）

「タオン・タランカ」（振付：アグネス・ロクシン）

「いとしい愛の言葉」（振付：レダ・バンテフル）

フィリピン文化センター副理事長兼芸術監督：ネストル・O・ハルディン

総監督：セシル・B・マニカン

芸術監督：セシル・シカンコ（プリンシパル・ダンサー）

常任振付家：アグネス・ロクシン

バレエ・マスター：ノルディン・A・フマロン

ソリスト：ウニタ・ゲイ・S・ガリルヨ、マリー・カミール・U・オルディナリオ、他

21. ハンブルク・バレエ（2005年01月27日／12回公演）

プロ1 「眠れる森の美女」

プロ2 「ニジンスキー」

プロ3 「冬の旅」

バレエインテンドント・芸術監督・振付：ジョン・ノイマイヤー

指揮者：ミヒャエル・シュミッドルフ

ソリスト：シルヴィア・アッツオーニ、ジョエル・ブローニュ、ラウラ・カツツァニガ、ヘザー・ユルゲンセン、バルボラ・コフットウコヴァ、アンナ・ポリカルポヴァ、イリ・ブベニチェク、オットー・ブベニチェク、カーステン・ユング、アレクサンドル・リアブコ、ロイド・リギンス、イヴァン・ウルバン、ユウキチ・ハットリ、ジョン・ノイマイヤー、他

22. ハンブルク・バレエ（2009年02月12日／12回公演）

プロ1 「人魚姫」

プロ2 「椿姫」

バレエ総監督：ジョン・ノイマイヤー

指揮者：サイモン・ヒューウェット

ソリスト：カロリーナ・アギエロ、シルヴィア・アッツオーニ、エレヌ・ブシェ、ジョエル・ブローニュ、チャゴ・ボアディン、オットー・ブベニチェク、カーステン・ユング、アミリカー・モレット・ゴンザレス、アレクサンドル・リアブコ、イヴァン・ウルバン、他